R7.7.7各戸配布

宮津市ごみの減量化・資源化等に関するアンケートへのご協力のお願い

市では、宮津市資源循環の促進等に関する基本的な指針(第1次･計画期間R5～R12）を策定し、脱炭素社会･循環型社会・自然共生社会を構築し、将来へ良好な環境を引き継いでいくための取組みを実施しています。

本指針の進捗を管理するとともに、今後の施策の参考とするためのアンケートを実施しますので、回答にご協力をお願いします。

◆アンケートの概要

回答対象者	宮津市内に在住･在勤の方
回答期間	令和７年７月7日（月）～9月5日(金)まで
回答方法等	インターネットで以下のURLまたは二次元コードから回答をお願いします。 https://questant.jp/q/U4FP1IQ2 ※回答に要する時間は10分程度です。 ※紙での回答をご希望の場合は、市役所(本館1階または教育･福祉総合プラザ）または各地区連絡所にあるアンケート用紙をご利用ください。
問合せ先	**宮津市　市民環境課環　環境衛生係**　（〒626-8501　宮津市字柳縄手345-1） TEL　0772-45-1617

◆宮津市のごみの現状について

		令和6年度	令和5年度	増減
宮津与謝クリーンセンターへ搬入されるごみ	燃やすごみ	4,495t (66.5%)	4,786t (65.8%)	△290t
	燃やさないごみ	838t (12.4%)	817t (11.2%)	22t
	大型ごみ	146t (2.2%)	147t (2.0%)	△1t
	資源ごみ	545t (8.1%)	604t (8.3%)	△59t
	有害危険ごみ	13t (0.2%)	13t (0.2%)	△0t
	小計	6,037t (89.3%)	6,366t (87.5%)	△329t
その他のごみ	直接埋立ごみ	149t (2.2%)	291t (4.0%)	△142t
	集団回収分	570t (8.4%)	618t (8.5%)	△48t
	その他資源化分	2t (0.0%)	1t (0.0%)	1t
合計		6,759t (100.0%)	7,276t (100.0%)	△517t

○燃やすごみが６割以上を占めています

・生ごみは水切りをしましょう。しっかりと水気を切ることで、ごみの量･悪臭が減ります。
・生ごみのほか、紙類も燃やすごみに多く含まれています。資源回収も活用しましょう。
（ダンボール、新聞、雑誌チラシ等は種類ごとに束ねて月初めの資源ごみの日に出せます。）

○集団回収は約８％となっています

・アルミ缶や紙類などは地域やPTA等の活動による集団回収も積極的に活用しましょう。

○その他資源化分も大事な取組みです

・宮津市では令和3年度から、リネットジャパンリサイクル株式会社と協定を締結し、宅急便によるパソコンを含む小型家電の自主回収を実施しています。（R6実績499kg）
・令和6年度から新たに、日本冶金工業株式会社大江山製造所との連携による使い捨てカイロのリサイクルに取り組みました。(R6実績1,712kg)

令和６年度の実績	１人１日当たりごみ量　1,174g　(R12目標875g) ごみの資源化率　21.3%　(R12目標27%)

・引き続き、ごみの減量化･資源化の取組みにご協力をよろしくお願いします。

ごみの減量化･資源化のためにできる身近なこと

ごみは、誰もが毎日、日々の暮らしの中で出しています。
ごみの焼却には多くの二酸化炭素が発生し、また、燃やさないごみは最終処分場に埋め立てられますが、埋立可能な量にも限りがあります。
プラスチック製容器包装のごみなどの資源ごみは、正しく分別すると資源として再利用することができます。
「混ぜればごみ、分ければ資源」というように、ごみの減量化･資源化には、一人ひとりが適切にごみを分別することが大切です。

＊Reduce：ごみの発生を抑制する ＊買い物の際は、本当に必要なものだけを購入する ＊マイバッグを持参し、レジ袋を断る ＊詰め替え製品を選ぶ ＊生ごみの水切りを徹底する	**＊Recycle：資源として再利用する** ＊分別ルールを守り、正しくごみを出す ＊集団回収や拠点回収を積極的に利用する ＊生ごみ処理機･コンポストを使う
＊Reuse：繰り返し使う ＊フリーマーケットやリサイクルショップを活用する ＊不要になったものを必要としている人に譲る ＊耐久性のある製品を選び、長く使う	**＊Renewable：再生可能な資源に替える** ＊木材など、再生可能な資源から作られた製品を選ぶ **＊食品ロスの削減** ＊食べきれる量だけ買う/作る/注文する ＊賞味期限の近いものから選ぶ（てまえどり）

SDGs 未来都市
みやづ

宮津市は、令和５年５月に国からＳＤＧｓ未来都市として選定を受けました。
宮津市SDGｓ未来都市計画において、市民、事業者のみならず本市を訪れる観光客等とともに「３Ｒ＋Renewable」の活動を進め、環境先進都市を目指すことを掲げています。

４つのR
- Reduce(リデュース)
- Reuse(リユース)
- Recycle(リサイクル)
- Renewable（リニューアブル）

宮津市ごみ減量化･資源化マスコットキャラクター
宮津もったいない大使　**かもめの水平さん**

令和７年２月、食品ロス削減の取組みを推進するため、食品を扱う店舗で使用するPOP「**すぐ食べる飲むなら てまえどり**」から生まれたマスコットキャラクター
食品ロス削減やごみの減量化･資源化に向けたPR活動で活躍していきます。